中学地理プリント（書き取り）
日本の資源と産業 No.17

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿

得点 ／20

1. 促成栽培が盛んで、京浜や京阪神といった大都市へ野菜を出荷している四国の県はどこ？ ＿＿＿＿＿＿
2. 稚魚や稚貝を人の手で育ててから海に放流し、成長してから捕獲する手法を何という？ ＿＿＿＿＿＿
3. 福岡県に建設され、石炭資源を利用して日本の重化学工業の発展の起点となった製鉄所を何という？ ＿＿＿＿＿＿
4. 近郊農業において、収穫した作物を短時間で市場へ届けるために主に用いられる輸送手段は何？ ＿＿＿＿＿＿
5. 製品の素材を加工して部品を作り、それを組み立てて製品を完成させるタイプの工業を何という？ ＿＿＿＿＿＿
6. 日本企業が海外の工場建設や現地法人設立のために資金を投入することを何という？ ＿＿＿＿＿＿
7. 長野県に位置し、夏に涼しい気候を生かしたレタスなどの生産が盛んな高原地帯はどこ？ ＿＿＿＿＿＿
8. 深刻な公害問題を乗り越え、低炭素社会をめざす先進的な取り組みが国に選定された都市を何という？ ＿＿＿＿＿＿
9. 1985年に先進5か国がドル安・円高へ誘導することに合意した出来事を何という？ ＿＿＿＿＿＿
10. 河川の勾配や水量を利用し、ダムなどで水をためてタービンを回す発電方法を何という？ ＿＿＿＿＿＿
11. 太陽光や風力のように、自然界で繰り返し利用でき、発電時に二酸化炭素を排出しないものを何という？ ＿＿＿＿＿＿
12. 温暖な気候を利用して、通常よりも早く野菜を収穫する栽培方法に最も適している地域はどこ？ ＿＿＿＿＿＿
13. 特定の企業や工場を中心に、関連企業が集中して町全体が成り立っているような形態を何という？ ＿＿＿＿＿＿
14. 京浜工業地帯において、東京都と接しており、横浜港などの重要な港湾を持つ県はどこ？ ＿＿＿＿＿＿
15. 現在、阪神工業地帯において大阪府から兵庫県にかけて集積している、石油精製やプラスチック製品などを作る工業を何という？ ＿＿＿＿＿＿
16. 火山の地下にあるマグマの熱を利用して発電する方法を何という？ ＿＿＿＿＿＿
17. 京浜工業地帯などで、かつての重化学工業からシフトして集積が進んでいる、高度な技術を要する産業を何という？ ＿＿＿＿＿＿
18. 日本の海面養殖業で盛んに生産されており、食卓でも身近な海藻類を何という？ ＿＿＿＿＿＿
19. 日本企業がコスト削減を目的に生産拠点を海外へ移転した結果、国内の産業が衰退してしまう現象を何という？ ＿＿＿＿＿＿
20. 貿易摩擦を解消するために、日本企業が消費地の近くに工場を建設して生産を行うことを何という？ ＿＿＿＿＿＿

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「日本の資源と産業」のプリント一覧がひらきます